

## 再評価結果（令和6年度事業継続箇所）

## 担当 課：道路局 国道・技術課

担当課長名：高松 諭

## ⑤高度医療機関へのアクセス向上

- ・大野市和泉地域交流センターから第三次救急医療施設の福井県立病院には、永平寺大野道路を利用して救急搬送。
- ・大野油坂道路の開通により、搬送時間の短縮、定時性の確保、走行時の揺れの減少による患者、救急隊員の負担軽減が期待。

### 関係する地方公共団体等の意見

#### 地域から頂いた主な意見等

- ・令和4年8月 大野・勝山地区広域行政事務組合（勝山市長、大野市長、大野・勝山地区広域行政事務組合議長、副議長）より、早期開通の要望を受けている。
- ・令和4年10月 中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進連絡協議会（大野市長、大野市議会議長、大野商工会議所会頭、大野市区長連合会会长他）より、早期全線開通の要望を受けている。
- ・令和4年11月 中部縦貫・北陸関東広域道路建設促進同盟会（岐阜県、福井県、石川県、富山県、長野県、山梨県）より、整備促進の要望を受けている。
- ・令和4年11月 福井県議会高規格道路建設促進議員連盟より、早期全線開通の要望を受けている。
- ・令和4年11月 中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会（福井県、福井市、大野市、勝山市、永平寺町）より、早期全線開通の要望を受けている。

### 福井県知事の意見

一般国道158号大野油坂道路の対応方針（原案）案「事業継続」については、異存ない。

大野油坂道路は、太平洋側と日本海側を連結する広域道路ネットワークの一部であり、災害時には広域的な迂回路として大きな効果を発揮するとともに、中京圏・関西圏と北陸圏を結び、産業・観光振興等に大きく寄与する極めて重要な道路である。そのため、令和8年春と示されている全線の開通について、1日でも早く実現いただきたい。

なお、事業費増は県の財政運営に与える影響が大きいことから、コスト縮減を図り可能な限り事業費がかからないよう事業費等の監理を徹底いただくとともに、交付税措置率の高い「国土強靭化予算」を活用するなど、地方負担の最大限の軽減をお願いしたい。

### 事業評価監視委員会の意見

審議の結果、「一般国道158号大野油坂道路（大野東・和泉区間）」の再評価は、当委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切であり、対応方針（原案）のとおり「事業継続」することが妥当と判断される。

### 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

沿線地域は、人口は減少傾向にあるが、自動車保有台数は増加傾向にあり、自動車への依存が高い傾向は当初計画時点と大きな変更はなく、事業採択の際の前提となっている需要の見込みや地元情勢の変化等に大きな変更はない。

### 事業の進捗状況、残事業の内容等

平成20年度事業化、用地進捗率100%、事業進捗率約86%（令和5年3月末時点）

### 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

令和5年3月19日部分開通 令和5年10月28日全線開通

### 施設の構造や工法の変更等

事業の実施にあたり、新技術・新工法の活用等によりコスト縮減に努める。

対応方針	事業継続
------	------

### 対応方針決定の理由

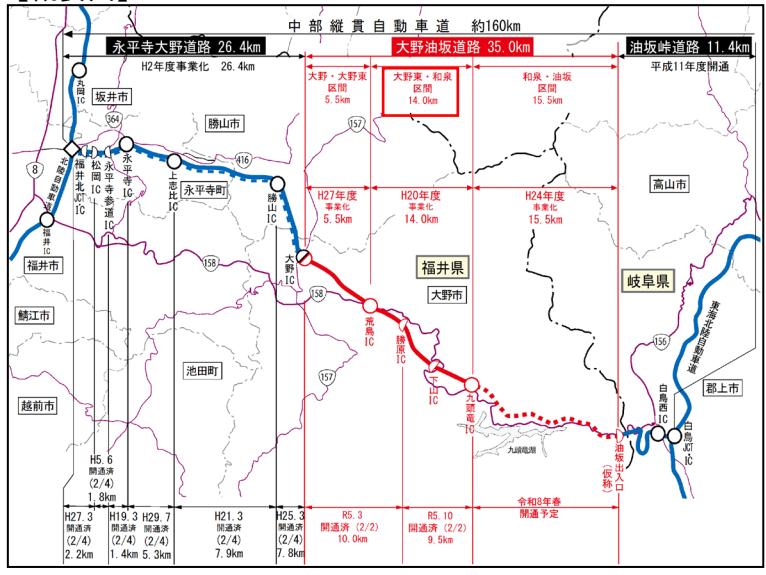
以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

## 事業概要図

### 【位置図】



### 【概要図】



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※総費用及び総便益の値は、表示桁数の関数で内訳の合計と一致しないことがある。

※B／Cは一体評価での値で、括弧内は個別評価の値である。